

校長だより 7月号その2

朝はせみが鳴き始め、いよいよ夏本番ですが、どこまで暑くなるのか心配でなりません。

先日、寄宿舍で夏のレクリエーション会（夏レク）がありました。本校の寄宿舍では、昨年9月から聴覚特別支援学校の舎生も一緒に生活しています。この4月からは、指導員も同じ職員室となり連携がとりやすくなりました。

会では、最初にそれぞれの舎生からの出し物がありました。その後、両校の保護者や先生方が集まったので全員で「宝探し」をしました。そして、手持ち花火大会で締めとなりました。みんなが楽しめる企画で、これまでの視覚生だけの夏レクとはひと味違った夏レクでした。

本校の寄宿舍は「和敬寮」と言います。寄宿舍には、冬レクや交流デイ、歓迎会や送別会など季節ごとに楽しい企画があります。司会や余興、飾り付けなど、それぞれができる形で参加し楽しめます。こうした活動を通して、お互いを敬い和やかに生活できるのだと思います。

「校門近くにある花」

